



Profile

Bass-Baritone

三輪主恭 (みわ かずやす)

昭和音楽大学音楽学部声楽コース卒業。入学時から卒業までにわたり、給費生および給費奨学生として学費免除される。

テレサ・ベルガンサ、ウィリアム・マッティウツィ、ダンテ・マツソーラ、ジャンルカ・フローリス、堀内康雄、木村俊光など、国内外の演奏家より指導を受け、音楽大学フェスティバルコンサート(ヤマハ銀座主催)に出演するなど在学中より精力的に演奏活動を行う。星出豊氏指揮アトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラとソリストとして共演。同伶会札幌支部発足30周年記念演奏会、札幌市芸術祭新人音楽会、道銀文化財団主催近代美術館コンサート等に出演。バーゼル国際音楽新人オーディション合格、審査員賞受賞。

オペラではビザ『カルメン』エスカミーリョ、ブッチーニ『ラ・ボーム』マルチエッロ、ドニゼッティ『ラ・ファヴォリータ』アルフォンソ11世、ヒンデミット『ロング・クリスマス・ディナー』ロデリック1世&2世(二役)、林光『おこんじょうるり』じんざなど、各演目でメインキャストを務める。北海道二期会公演hitaruオーブニングシリーズ『椿姫』にドウフォール役として出演。八木幸三作曲、歌劇『ノンノ』では海鷗役を演じ、音楽現代をはじめ各誌で絶賛。またL.C.アルモーニカ公演『アドリアーナ・ルクブルール』ミショネ役も北海道新聞、さっぽろ劇場ジャーナルにおいて絶賛される。日演連推薦新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズ、999人の第九の会公演においてソリストとして札幌交響楽団と共に演。J.S.バッハ『クリスマス・オラトリオ』、カンタータなど宗教曲のソロにおいても定評がある。北海道大学交響楽団100周年公演にて秋山和慶氏と共に演、ベートーヴェン第九交響曲のバリトン・ソロを務め、好評を博した。

第1回hitaruオペラプロジェクト『フィガロの結婚』にフィガロ役として出演予定。



Piano

三輪 茜 (みわ しおり)

札幌市出身。北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース卒業。同大学院修士課程修了。これまでにピアノを前田有紀、野呂佳生、声楽を本間桜子の各氏に師事。ドニゼッティ作曲オペラ『愛の妙薬』、ヒンデミット作曲オペラ『ロングクリスマスディナー』、チレア作曲オペラ『アドリアーナ・ルクブルール』のコレペティール及びオーケストラチェンバリストを務めるほか、演出部メンバーとしてhitaruオペラプロジェクト『フィガロの結婚』に携わるなど、精力的に活動。オペラ、声楽のほか、木管、金管、弦楽器、打楽器など伴奏ジャンルは多岐にわたる。ロイヤルコンセルトヘボウ管弦楽団トロンボニスト、マーイン・スキッパース来日時に伴奏ピアニストを務め、I.ラインハウト氏作品の日本初演を行なった。八木幸三氏の新作歌曲ならびに歌劇『ノンノ』、故池田松洋氏作曲『幻想曲 日向・薩摩』各初演など、初演作品のピアニストとしても定評がある。道銀文化財団主催北海道近代美術館ロビーコンサート、北広島市花ホールロビーコンサートに出演など、道内を中心に行なう。